

運営推進会議資料 第4回

2026/3/14

早稲田イーライフさがみ

管理者: 青木 亨

施設長: 野嶋久美子



●はじめに

早稲田イーライフは健康で楽しく長生きできるお手伝いをします

皆様、本日はご多用の中、運営推進会議にご出席いただき誠にありがとうございます。日ごとに日差しもやわらぎ、春の気配を感じる頃となりました。

早稲田イーライフさがみでは、この一年を通じて地域の皆様とのつながりが少しずつ広がり、見学のお問い合わせや新規ご契約も増えてまいりました。運動特化型デイサービスとしての取り組みに関心をお寄せいただけていることを、大変ありがたく感じております。

ご利用者様におかれましても、継続的な運動を通じて身体機能の維持・向上に前向きに取り組まれており、日々の小さな変化の積み重ねが確かな成果へとつながっていることを実感しております。こうした歩みを支えられているのも、地域の皆様のご理解とご協力あってこそと、改めて感謝申し上げます。

今後も、安心して通っていただける環境づくりを大切にしながら、地域に根ざした事業所として誠実な運営に努めてまいります。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

●運営会社

株式会社アドバンスコーポレーション

本社 : 多摩市和田842-4

設立 : 平成28年7月21日

代表取締役 青木 亨



●事業理念

- ・地域社会への貢献(地域のインフラを目指します)
- ・働く人が、やりがいを持って楽しく働く場所の創造

●運営方針

早稲田イーライフさがみは、ご利用いただく皆様が明るく元気で自立した生活を営むことができるよう、日常生活に必要な筋力や基礎体力を維持する為のお手伝いをいたします。

サービス内容

【介護予防特化型デイサービス(早稲田イーライフFC: 全国に114施設)】

- ・早稲田大学スポーツ科学部の研究施設で開発された介護予防プログラム
- ・短時間(3時間)で個々の身体状況に合わせた機能訓練中心のプログラム
- ・ノルウェーで開発されたレッドコードで安全にストレッチ&バランス訓練を実施
- ・ロコモ(寝たきり状態)予防トレーニング”イートレ”(下肢トレーニング)の実施
- ・歩行データ測定(AYUMI-EYE:3か月ごとに計測)

【営業日】月曜日～金曜日

【サービス提供時間】

午前: 9時00分～12時10分(3時間10分)

午後: 13時40分～16時50分(3時間10分)

【定員】18名

※要支援・要介護の方が、それぞれ認定が変わっても引き続き利用可能となるよう、両方の許認可を取得し概ね同プログラムを提供しております。(要介護の方には個別機能訓練を実施)

他施設との差別化 取り組み

・AYUMI-EYEの導入

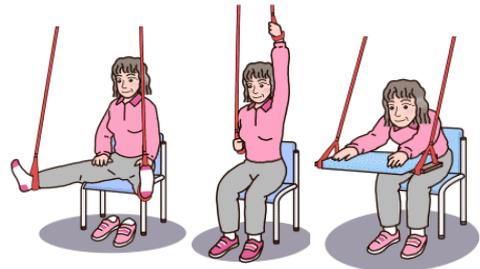
⇒タブレットを使用した歩行測定による歩行状態の見える化の実現

【AYUMI-EYEとは】
センサーを腰につけて歩くことで推進力、バランス、リズムを計測。力のかかりやすい方向がバランスマップとしてわかりやすく表示され、歩き方のクセを把握し、転倒予防や運動目標を立てることができます。



・レッドコードによるストレッチ

⇒マシンによる筋力アップの運動プログラムにプラスし、レッドコードによるストレッチ運動の実施



・イーライフボールによる筋肉ほぐし

⇒準備体操にイーライフボールを取り入れ、筋肉を弛緩



・要介護認定者への個別機能訓練の強化

⇒生活動作改善の為の個別機能訓練実施(※総合事業認定者も希望者は実施)

・少人数定員にこだわり、一人一人との触れ合いを重視

⇒様々なレクリエーションを行い、ご利用者様同士やスタッフとの

コミュニケーションも大切に

オープンからの歩み

- 平成 28年12月 総合事業許認可(要支援、事業対象者) 見学開始
- 平成 29年 1月 総合事業利用開始
- 平成 29年 2月 地域密着型許認可(要介護) 利用開始
- 令和 6年 4月 相模原市緑区に2号店(早稲田イーライフさがみ)を開設



にぎやかで
フレッシュな
多摩具取店



お陰様で間もなく10周年を迎えます



和気あいあいと
和やかな
さがみ店

利用状況

利用者数(3月1日現在)

84名

半年前に比べ3人増加

※今期は、利用者が減少傾向でしたが、下期に入り見学が増えてきました

年代別利用者数

90代	9名
80代	52名
70代	22名
60代	1名
平均	82.7歳

※半年前とほぼ変化なし

介護認定別

要介護5	0名
要介護4	0名
要介護3	1名
要介護2	9名
要介護1	16名
要支援2	31名
要支援1	18名
事業対象者	8名

性別

男性	22名	26.2%
女性	62名	73.8%

※半年前に比べ男性が増加

総合事業(支援)	67.9%
地域密着(介護)	31.0%

※半年前に比べ要支援認定者が増えた

ご利用者住所(地域別)

※自治体別

相模原市	75名	地域密着型、総合事業
町田市	8名	総合事業
八王子市	1名	総合事業

※町田市、八王子市は総合事業のみの受入れのため、利用者は少ない

ご利用の推移



※上記グラフでもわかるように、利用者の減少傾向にある

※下期に入り、お休みが減ってきている(利用率向上傾向)

ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット

※年月無しは、発生件数ゼロ

年月	件数	主な内容
令和6年8月	1	施設内でのつまづき、膝崩れ
令和7年1月	2	施設内でふらつき 送迎車のドアに手を挟みそうになった
令和7年9月	1	消毒用アルコールを飲もうとした
令和8年2月	1	マシンへの移動中にへたりこんだ

※へたりこんだ方は自身の杖を踏んでしまったことによって発生。腕組みを拒否される方だが、危険があるため今後はスタッフの腕を取り移動することに納得いただき対策

事故報告

年月	件数	主な内容
令和7年8月	1	利用中施設内で意識消失
令和7年10月	1	車両事故。利用者送迎中、バックで出車し、塀を避け切れず車両左後方をぶつけた。

※車両事故に関しては怪我人等なく、塀の破損もなし。事業所へ報告済み。今後は焦らず、周囲の車がいなくなるまで待つようにする。

職員の変更・資格の取得状況

生活相談員	3名	※介護福祉士2名
介護福祉士	2名	
看護師	1名	
実務者研修受講修了	1名	※来年度1名が介護福祉士受験予定

※現職員は該当資格または認知症に関する研修受講済み

ご利用者様・ご家族様の声

・以前は散歩にも行きたくなかったが、デイに通って身体を動かす楽しみを知り、自分でも散歩に出るようになった。



・妻が亡くなってから鬱傾向になり食事も摂れなくなったが、イーライフで運動してまた食欲が出た。



・運動で体力がついたので孫たちとディズニーランドに行けた!!



・一人暮らしなのでみなさんと会話するだけで楽しい!



・最初は自分にもできるのかと不安だったが、スタッフさんたちが丁寧に教えてくれるので気分よく運動できる。



・脳トレの時間もあるので「今日は何かな?」と楽しみに通っている。



・レッドコードの運動で高い位置のものが取れるようになった。



・握力がつき、ペットボトルの蓋が開けられるようになって嬉しい!

・運動習慣が身について、昔のように



・スポーツジムのような雰囲気なので

夫婦で散歩に出かけるようになった。
近所の人からも若々しいと言われるよ



男性でも通いやすい。マシンも
充実していて気に入っている。



【ご家族からも喜びのお声をいただいております！】

- ・半日家を空けてくれるので買い物や自分の通院に安心して出かけられるようになった。
- ・デイサービスに行っている間ほっとする時間を取ることが出来てストレスが軽減された。

今後の課題

- ・ご利用者の増減が激しい1年となった。安定した経営を目指すための施策が必要である。
- ・新規の見学依頼をさらに増やしていく
- ・町田市・八王子市のご利用者の増加(ケアマネージャーと密接なコミュニケーション)

さいごに

介護予防の重要性が高まる中、私たちは日々の運動支援を通じて、ご利用者様が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていけるよう取り組んでおります。身体機能の維持・向上だけでなく、社会参加や交流の機会を大切にしながら、その方らしさを支える支援を心がけております。

また、地域包括支援センターをはじめ、居宅介護支援事業所や関係機関との連携を密にし、情報共有や課題の早期把握に努めております。地域のネットワークの一員として、切れ目のない支援につなげていくことも、私たちの大切な役割であると考えております。

今後も、地域に開かれた事業所として信頼関係を築きながら、安心して通っていただける環境づくりと質の向上に努めてまいります。引き続きご指導・ご助言を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

E-life